



広報

ひこね

2009 1/15



▲天秤櫓に飾られた、長さ6mのしめ縄（平成19年12月27日撮影）

特集

最高の船出への感謝と さらなる飛躍に向けて

ー 井伊直弼と開国150年祭を振り返る ー

8	農業所得の収支計算相談会を開催します	13	1月17日は 防災とボランティアの日 平成21年 消防出初式
9	1月から住基カードの発行手数料が 無料になります	16	図書館休館のお知らせ 特別整理期間 2月9日(月)～18日(水)
11	募集 職員募集 ボランティアガイド養成講座受講生募集	20	彦根市緊急経済対策 住宅リフォーム促進事業のお知らせ

今回の「広報ひこね」は、1日号と15日号の合併号です。
1月15日号は発行しませんので、あらかじめご承知ください。

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育(はぐく)むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

井伊直弼と150年祭の1年目を振り返る

特集

最高の船出への感謝と
さらなる飛躍に向けて

井伊直弼と開国150年祭

Ii Naosuke - Gateway to the future

平成20年6月に開幕した、「井伊直弼と開国150年祭」は、平成22年3月までの期間開催します。プレイベントから多数の皆さんにお越しいただきました。

今回は、2年目を迎えるにあたり、盛り上がった1年目のいくつかの場面と盛り上げた人々たちを紹介します。

問い合わせ先 企画課(井伊直弼と開国150年祭実行委員会事務局) ☎30-6141番、FAX22-13988番

写真 ①②「開幕記念式典」
③④「日米修好通商条約締結150年記念式典」



①



②

▲ひこにゃんもお出迎えです

▶高円宮妃殿下(写真左)と高円宮承子女王殿下にも来ていただきました



③



④



多くの人が井伊直弼を学びました



①



③



④



⑥



②



⑤



⑦

写真 ①「直弼杯将棋大会」②「井伊直弼の素顔と開国150年～郷土の歴史学習～」③「開国記念館で行われている特別展『井伊直弼の開国展』と常設展『彦根の歴史』」④「直弼考 リレー講座&直弼とその時代の肖像画展」⑤「ひこにゃんとバロック音楽でめぐる彦根歴史絵巻」⑥「直弼杯囲碁大会」⑦「開国記念寄席～もう一人の井伊直弼を訪ねて～」⑧「ゆるキャラまつり in 彦根～キグミのミサミツと2008～」⑨「『平成弘道館』～井伊直弼に学ぶ『埋木の精神』」⑩「直弼好みの陶芸体験」⑪「『大名茶会と花展』～井伊直弼が愛でた茶・花の世界～」

全国から集まった、ゆるキャラたち



⑧

能・陶芸・お茶にもチャレンジ



⑨



⑩



⑪

▲大注目されるゆるキャラたち

「井伊直弼と開国150年祭」の新たなスタートに向けて

井伊直弼と開国150年祭
実行委員会 開催市長
(彦根市長)

獅山向洋



新年あけましておめでとございます。本年は、日米修好通商条約によって横浜などの都市が開港してから150年を迎え、また現在開催しています「井伊直弼と開国150年祭」も2年目となります。昨年、「直弼」や「開国」をテーマに講演会をはじめ彦根博物館、開国記念館での展示、直弼が愛した茶道や陶芸などの文化を体験していただく事業を行いました。また、彦根市のキャラクタ「ひこにゃん」が招待し、全国のゆるキャラに参加いただいた「ゆるキャラまつり in 彦根」などのにぎやかなイベントも開催し、日本全国から多くの人にお越しいただくことができました。また、市民の皆さんの豊かな発想で、

提案いただいた、市民創造事業も数多く実施いただき、全国に彦根の魅力を発信していただきました。2年目を迎える本年も、市民の誰もが楽しむことができ、彦根市全体がお祭ムードであふれるような、多彩なイベントの展開を予定しています。国宝・彦根城築城400年祭から3年目となる今年は、「直弼」をはじめ、今日の彦根の繁栄の礎を築いた先人の業績に感謝するとともに、未来の彦根がより夢や希望にあふれるまちとなるような取組も進めていきたいと考えています。「井伊直弼と開国150年祭」を、そして彦根のまちをいっしょに盛り上げていきましょう。

井伊直弼と開国150年祭
実行委員会 会長
(彦根商工会議所会頭)

北村昌造



皆さん、あけましておめでとございます。本年は、昨年6月に開幕しました「井伊直弼と開国150年祭」も2年目を迎えます。昨年は、「直弼」の大老就任やアメリカをはじめオランダ、ロシア、イギリス、フランスとの修好通商条約締結から150年という記念の年でありましたことから、記念式典とともに「直弼」や「開国」をテーマに数多くのイベントを開催させていただきました。本年は、いよいよ、条約締結により、横浜、長崎、函館が開港して150年という年となります。「井伊直弼と開国150年祭」では、開港150年を迎える3都市のほか、少し遅れて開港した神戸、新潟を加えた開港5都市との連携も視野に入れながら、さまざまなことに取り組んでいきます。そして、日本を開国へと導いた「直弼」の功績や文化人としての側面、人間としての魅力、さらに今日の日本の発展は、開国によって始まったということ、彦根の地から発信していきたいと考えています。引き続き「井伊直弼と開国150年祭」の成功に向け、「支援・ご協力をお願いします。

50年祭」では、開港150年を迎える3都市のほか、少し遅れて開港した神戸、新潟を加えた開港5都市との連携も視野に入れながら、さまざまなことに取り組んでいきます。そして、日本を開国へと導いた「直弼」の功績や文化人としての側面、人間としての魅力、さらに今日の日本の発展は、開国によって始まったということ、彦根の地から発信していきたいと考えています。引き続き「井伊直弼と開国150年祭」の成功に向け、「支援・ご協力をお願いします。

横浜市で

「たねまる」と交流

井伊直弼によって開港され、その後、大きな発展を遂げた横浜市は、平成21年に開港150周年を迎えます。それにもない、横浜市では昨年から多数のイベントが開催されています。ひこにゃんも横浜市に行き、開港の地で彦根をアピールしてきました。今年も多くの交流が期待されます。



▲ひこねお城大使とポーズを決めるひこにゃんとたねまる

ゆるキャラといっしょに彦根を盛り上げました

彦根にカモン（COME ON）！

滋賀大学経済学部3回生 福山 資也（馬場1丁目）



また、地域へも活動を広げています。井伊直弼についての講演をするために、市内の小学校を訪問しました。そのほかにも、社会福祉法人ひかり福祉会の人が作ったクッキーに、カモンちゃんシールをつけるという方法で、クッキー販売の協力もしています。今後もカモンちゃんとともに、井伊直弼をアピールしていきたいです。



カモンちゃん、井伊直弼について知って、そして語ってもらいたいという思いから、谷口ゼミの学生を中心に作りました。完成後、友人などからグッズの評判を聞いたり、「ゆるキャラまつりin彦根」に来られたお客さんに、カモンちゃんを撮影してもらったりしたので、周知につながっていると感じています。



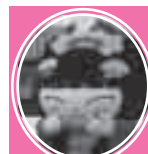
彦根の歴史・文化の深みをPR

有限責任事業組合ひこね街の駅 小杉 共弘（河原2丁目）



私たちは、しまさこにゃんなどのキャラクターの管理や、戦国武将をモチーフにしたグッズを販売しています。しまさこにゃんは、エフエム彦根のパersonalityの山本さんによって、国宝・彦根

城築城400年祭を応援しようとして生まれました。しまさこにゃんは戦国武将の島左近をモデルにしています。そのため、人（猫）格の設定が難しかったです。全国の島左近ファンの思いも大切にしたいからです。しまさこにゃんたちのおかげで全国のいろんな人たちと交流ができるようになりました。一生懸命続けてきて良かったです。市外に行くに彦根の歴史・文化の奥深さを改めて認識します。地元の人にも更なる彦根の良さを伝えたいです。



彦根に「見せるイベント」を

彦根らぼらとりい社 荒川 深冊（本町）



彦根TMO事業推進協議会（彦根商工会議所内）による、商店街の活性化を目的としたチャレンジショップ事業として、やちにゃんなどのグッズを販売しています。やちにゃんの誕生は、「見せるイベント」をしているテーマパークに学んで、ひこにゃんのほかにもキャラクターがたくさんいたら、面白いのではと思ったのがきっかけです。「やちにゃんは井伊直弼の次女の弥千代姫がモデルになっているんだよ」とお客さん同士が話をしていました。キャラクターがあることで、今まであまり知ら

れていなかった地域の歴史や人物にも関心を持ってもらえていると感じます。今後もやちにゃんを含め、彦根のキャラクターたちと面白いまちにしたいと思っています。



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602
1月の休館日：1(木祝)～3(土)・5(月)・13(火)
・19(月)・26(月)

1月18日(日) 14:00～
ひこね市文化プラザ人形劇教室
「人形劇発表会」
☆文化プラザ人形劇教室で、自分たちが作ったオリジナル人形を使って、しかもオリジナル作品の発表会を開催します。はてさて何が飛び出すやら。
【入場無料】

1月25日(日) 14:00～
オペラ物知り講座 in ひこねvol.2 -椿姫-
☆観客席から見ただけではわからないオペラの成り立ちや秘密を、生の演奏とさまざまなエピソードや解説を織りまぜながらハイライトで楽しむ講座です。
【自由】 1,500円(当日2,000円) 【好評発売中】

2月1日(日) 14:00～
財団設立30周年記念・井伊直弼と開国150年祭記念
「いい歌、いい舞、いい話 彦根今昔物語」
☆彦根の歴史や文化をテーマに物語を構成・演出！市民文化団体の出演による彦根文化の祭典!!
【自由】 500円 【好評発売中】

2月11日(水祝) 15:00～
エコーメモリアル・チェンバー
オーケストラ演奏会
☆戸澤哲夫さん(コンサートマスター)
【自由】 大人2,000円 18歳以下1,000円
(当日:各500円増) 【好評発売中】

2月14日(土) 13:45～
財団設立30周年記念・井伊直弼と開国150年祭記念
特別講座
「地方が元気になるためには～地域の文化力～」
講師 田原総一朗さん(評論家・ジャーナリスト)
東国原英夫さん(宮崎県知事)
【自由】 2,000円(当日2,500円)
※前売券が完売の場合、当日券はありません。
【1月12日(月祝) 一般発売開始】

2月28日(土) 15:00～
及川浩治トリオ “Bee”(びー) コンサート
☆及川浩治さん(ピアノ)、石田泰尚さん(ヴァイオリン)、石川祐支さん(チェロ)による究極のトリオパフォーマンスをご堪能ください!
【指定】 3,000円 【好評発売中】

マーク：託児サービスがあります。(要予約)
※公演日の1週間前までにご予約ください。
マーク：公演終了後、彦根駅行き・南彦根駅行きの臨時バスの便があります。(有料)

チケット・入会のお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)

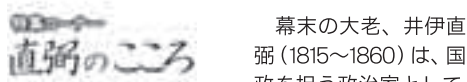
彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520
1月の休館日はありません。

開館時間 8:30～17:00 (入館は16:30まで)

1月1日(木祝)～2月3日(火)
「吉祥のデザインー鶴と亀ー」
吉祥の文様の中から鶴と亀で彩られた作品に焦点をあて、新年を寿ぎます。
◀能装束 拾狩衣



ギャラリートーク
「吉祥のデザインー鶴と亀ー」
1月10日(土) 14:00～15:00
解説：本館学芸員 高木文恵
※事前申し込みは不要です。当日、館内講堂にお集まりください。



幕末の大老、井伊直弼(1815～1860)は、国政を担う政治家として知られる一方、茶の湯や国学、禅、居合などにひたむきに取り組む、文化人としての面をあわせ持っていました。
このコーナーでは、直弼ゆかりのさまざまな作品を集め、その人となりを紹介します。

1月1日(木祝)～2月2日(月)
茶漆塗松笠棗
片桐石州好みの茶器に直弼も自らの花押を入れ、茶会で用いました。



市民体育センター ☎23-2293 FAX 23-2294
1月の休館日：1(木祝)～3(土)・6(火)・13(火)・20(火)・27(火)

18日(日) 10:00～12:00
フレッシュスポーツデー
ニュースポーツの部
予定種目 ダブルダッチ、ファミリーバドミントン、ビーチボール、ドッチビー ほか
会場 市民体育センター・第2競技場
参加費 小学生以上 1人 200円
(当日、受付でお支払いください。)
※運動のできる服装と、体育館シューズが必要です。

8日(日) 13:00～
フェスタ・エアロビクス “スペシャル”
会場 市民体育センター
講師 AFAA JAPANコンサルタント 金子智恵
AFAA JAPANコンサルタント 小室演子
参加費 1人500円(中学生以上)
【1月18日(日)発売開始】
チケット販売所 市民体育センター
※託児サービスがあります。3月1日(日)までに電話で申し込んでください。ただし、定員になり次第締め切ります。



▶八仙祝寿図

吉祥の画く新年に寄せて

金箔を背景に極彩色の絵の具が映える屏風。仙人たちが寿老人を迎えて祝う「八仙祝寿」という吉祥の図で、中国ではよく知られた画題です。江戸時代の早い時期に狩野永納(1631～1697)によって描かれました。狩野派は、画題、画風ともに中国画の強い影響を受けて成立した流派です。この画の中心となるのは寿老人。手に松子を持ち、脇息に肘をついてゆったりと座っています。南極老人星の化身で、長寿をつかさどる神として知られ、杖に吊された軸には、人の寿命が記されていると言われます。中国が吉祥の寿老人は、日本では民間信仰の七福神の1人として認識されています。が、やはり七福神のメンバーである福祿寿と同一神とも考えられています。寿老人の手前には、個性豊かな8人の仙人、八仙がそれぞれ特徴のある格好で集っています。

八仙がだれかは説によって異なりますが、この画では、向かって右から、白い口バを従える張果老、牡丹を持つ韓湘子、蝦蟇とたわむれる蝦蟇仙人、鉄杖をついて瓢箪を手にする李鉄拐、宝剣を背にする呂洞賓、両手を組む鍾離権、陰陽板を持つ曹国舅、箆を持つ何仙姑の8人です。

そして、八仙の中央には、一羽の鶴の姿があります。この鶴は、すぐそばの呂洞賓に關係するようにも見えますが、寿老人の乗り物の役割でやって来たものと考えられます。

なぜなら、本家中国の八仙祝寿は、八仙仰寿といって、鶴に乗った寿老人を八仙が仰ぎ見る構図で描かれる場合が多いからです。寿命をつかさどる寿老人は、長寿を象徴する鶴と分かちがたく結びついて考えられています。この屏風には、鶴に乗った寿老人が八仙のもとに降り立った後の場面が描かれているでしょう。

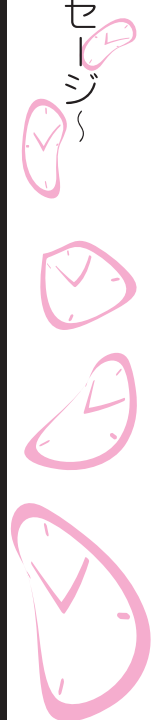
実は、この屏風には、寿老人と鶴以外にも多くの吉祥が散りばめられています。寿老人の背後には、永遠を象徴する大きな松が描かれ、金で彩られた雲は、喜ばしい兆しを示す瑞雲と理解できます。仙人が手にしている牡丹は富貴をあらわし、箆に盛られた豊芝は長生の薬効があるとされます。そして、

てなにより、仙人の存在自体が吉祥をあらわしているのです。

中国では長い間、現世を肯定し、理想や幸福を現実の世界に求める考え方が基本にありました。現世の楽しみを享受するには、長命である必要があるため、幸福の筆頭を飾るのが長寿と考えられてきました。

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第149回

ご覧ください
平成20年版「彦根市の環境」

「市生活環境課

平成19年度における彦根市の環境の状況や、施策をまとめた彦根市版環境白書「彦根市の環境」ができました。

「彦根市の環境」は、A4判で、市内の水質や土壌、大気、騒音などの調査結果をまとめているほか、市民団体の活動、環境行政施策など、環境に関する内容全般が分かります。

「彦根市の環境」は、市役所1階「情報公開コーナー」、図書館、各地区公民館で、無料で閲覧できます。また、市役所1階生活環境課、支所・各出張所で希望者に無料で配布しているほか、彦根市ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ先 市生活環境課 ☎30-6116番、FAX27-0395番



▲発行される「彦根市の環境」

国民健康保険料と後期高齢者医療保険料の納付方法を「年金からのお支払い」から「口座振替」に変更できます

市保険年金課

平成20年度から年金からの支払い（特別徴収）が始まりましたが、申請により口座振替を選ぶことができます。今回、選択できる条件が緩和されました。

1月30日（金）までに、市保険年金課・支所・各出張所で「特別徴収中止申請」の手続きをすると、平成21年4月の「年金からのお支払い」が中止され、平成21年度1期から「口座振替」で納付いただくことになります。

注意点

▼保険料総額は変わりません。
▼2月1日以降でも申請できますが、年金からの支払いが中止になる月が変更になります。

▼保険料に納め忘れがあった人は、変更できないことがあります。

▼納付義務者のそれぞれの保険料に口座振替の申し込みがない場合は、別に「口座振替依頼」が必要になります。
※口座振替の口座名義人の限定はなくなりました。

申請で必要なもの

保険証・印鑑（申請用紙は市保険年金課、支所、各出張所窓口にあります。）

口座振替申込みで必要なもの

通帳と金融機関の届け印

問い合わせ先 市保険年金課 ☎30-6112番、FAX21-2220番

年金受給者に公的年金等の源泉徴収票を送付します

滋賀社会保険事務局

社会保険庁では、国民年金や厚生年金などの老齢年金を受けている人を対象に、1月下旬に「平成20年分の公的年金等の源泉徴収票」を送付します。この源泉徴収票は、確定申告のときに必要となりますので、大切に保管してください。

なお、障害年金や遺族年金は課税対象ではありませんので、源泉徴収票は送付しません。

問い合わせ先

源泉徴収票に関すること

ねんきんダイヤル ☎057-0-05-1165番

IP電話受電用 ☎03-67-00-1165番

彦根社会保険事務所年金給付課 ☎23-1116番

確定申告などに関すること
彦根税務署 ☎22-7640番

農業所得の収支計算相談会を開催します

平成17年産分まで農業所得標準を利用して小規模農家の皆さんを対象に、申告時に添付する農業収支内訳書を作成するための相談会を開催します。

なお、相談会では、確定申告書の受付はできません。

日程 下の表のとおり

対象 平成17年産分まで、農業所得標準を利用して農業所得の申告をしていた人（出荷している小規模農家）

持ち物 筆記用具、電卓、収入や経費のわかる書類、平成18年に配布した「農業収支計算のしかた（てびき）」

その他 事前に「農業収支計算のしかた（てびき）」を参考にして、収入と経費をできる範囲で集計していただき、相談会では不明な点を相談してください。

問い合わせ先 市税務課市民税係 ☎30-6140、FAX22-1398

日 付	時 間	会 場
1月21日（水）～同23日（金）	9:00～12:00 13:00～17:00	市役所 21会議室（庁舎2階）
1月26日（月）、同27日（火）	9:00～12:00 13:00～17:00	
1月24日（土）	9:00～12:00	河瀬地区公民館（森堂町）
1月24日（土）	14:00～17:00	グリーンピアひこね（清崎町）
1月31日（土）	10:00～12:00 13:00～16:00	稲枝支所（田原町）

清掃センターからのお知らせ

祝日のごみ収集のお知らせ

1月12日（祝）は、通常通り収集を行います。ただし、清掃センターへの直接搬入はできませんので、ご注意ください。河瀬、亀山、稲枝学区は、「びん」の収集も行います。ごみの収集の日程については、各家庭にお配りしています



「ごみの収集カレンダー」でご確認ください。

ごみ集積所を新設・変更する場合は

皆さんが利用、管理しているごみ集積所について、集積場所や集積箱を新設・変更・廃止する場合は、必ず事前に市清掃センター管理課まで協議してください。収集開始（変更日）の1週間前までに届出が必要です。

なお、自治会で集積かこの新規設置・更新をするときは、ごみ集積所補助金制度があります。詳しくは市清掃センター管理課へお問い合わせください。
問い合わせ先 市課22-2734番、FAX24-7787番

1月から

住基カードの発行手数料が無料になります

1月から住民基本台帳カード（以下住基カード）の発行手数料（500円）が無料になります。

写真付き住基カードを取得すると、運転免許証と同じように、公的な身分証明書（本人確認書類）として利用できます。また、住基カードに電子証明書が付加することで、インターネットを利用した所得税の確定申告などができます。

無料期間 1月5日（月）～平成23年3月31日（木）

受付時間 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分（年末年始・祝日を除く）

※電子証明書の発行が必要な場合は、午後5時までに越してください。電子証明書の付加には500円がかかります。

※毎週木曜日は、市民課の窓口延長にともない、受付時間を午後6時30分まで延長します。（ただし、1月8日から3月12日までに限ります。）

※支所では即日交付できません。また、出張所は受付のみとなります。

申請に必要なもの

①運転免許証（最新の住所記載）やパスポートなどの顔写真付き公的証明書

②申請者のみが撮影されている、次に記載された条件を満たす写真（写真付き住基カードの発行を希望する場合）

◎6か月以内に撮影されたもの

◎正面、無帽、無背景のもの
◎縦4・5cm×横3・5cm程度のもの

▼①を持っていない人や代理人による申請の場合は、郵便で意思確認（照会文書の送付）をしますので、取得までに日数がかかります。

▼申請から交付までの処理に約30分かかります。また、一度に多くの申請を処理することができません。混雑時には、日を改めて受け取りに来ていただく場合があります。

電子証明書付きの住基カードで電子申告できます

市町村から電子証明書（住基カードに付加）の発行を受けると、インターネットを利用して、e-Tax（国税電子申告・納税システム）による所得税の確定申告や、行政機関などへの電子申請ができます。

発行窓口 市民課（支所・出張所では発行できません。）

受付時間 月～金曜日の午前8時30分～午後5時（年末年始・祝日を除く）

※毎週木曜日は、市民課の窓口延長にともない、受付時間を午後6時30分まで延長します。（ただし、1月8日から3月12日までに限ります。）

発行手数料 500円

▼e-Taxで確定申告すると、個人（1回に限る）の所得税額から5,000円が控除されます。（今年度で終了）

問い合わせ先 市民課 ☎30-6111番、FAX22-1398番



平成21年度 学校給食用食材納入業者

平成21年度中に学校給食用食材を納入する業者（新規）を募集します。〈**取り扱い品目**〉冷凍・冷蔵食品（豆腐などの大豆加工品、野菜、肉類は除く）、乾物、缶詰、調味料、油脂など
〈**登録資格**〉▶食料品の製造加工または、販売を行っている業者 ▶食品衛生管理がじゅうぶんに行われ、従業員に対し健康管理の行き届いている業者 ▶1日約8,000食分、給食材料を18校へ納入することができる業者 〈**申込期間・申込方法**〉1月13日(火)～同23日(金)の9:00～17:00（土・日曜日を除く）に、彦根市学校給食協会（**☎**教育委員会保健体育課内）へ必要書類を添えて申し込んでください。〈**問い合わせ先**〉同課**☎** 24-7971、FAX23-9190

ボランティアガイド養成講座

〈**趣旨**〉彦根ボランティアガイド協会では、彦根を訪れる皆さんに、郷土の歴史文化や自然風土をボランティア精神をもって紹介し、彦根への理解と愛着を深めていただくため案内活動をしています。この講座は、これからこうしたガイド活動をしてみたいと考えている人のために開くものです。特に外国語での案内に興味がある人は大歓迎です。〈**日時**〉2月3日～3月10日の毎週火曜日（全6回）の13:30～16:00 〈**内容**〉ガイドに必要な知識の講義や彦根城などでの現地研修、現役ガイドの体験談など 〈**受講料**〉500円 〈**対象**〉市内に在住でボランティアガイドに関心があり、原則としてすべての講座に出席できる人 〈**定員**〉10人（先着順） 〈**申込期間**〉1月10日(土)～同20日(火) 〈**申込・問い合わせ先**〉彦根市観光案内所（彦根駅前）**☎** 22-2954、彦根観光協会**☎** 23-0001、FAX26-1919

市職員を募集します

職 種	人 員	職 務 内 容	受 験 資 格	受付期間・試験日など
経 験 者 学 芸 員	1 人	彦根城博物館の学芸員（工芸品担当）としての業務および関連する行政事務 ※ただし、彦根城博物館以外の部署へ異動する場合もあります。	次の要件をいずれも満たす人 ①学校教育法に基づく大学院修士課程または博士前期課程で日本美術史学を専攻し、修了した人で、学芸員の資格を有する人 ②博物館などでの学芸員としての実務経験（嘱託、非常勤職員での経験を含む。ただし、大学、大学院在学中の経験を除く。）が平成21年3月末現在で5年以上の人（平成21年3月末日までの勤務見込みを含む。） ③昭和24年4月2日以降に生まれた人（彦根市職員の定年年齢に達するまでの人）	受付期間 1月5日(月)～同15日(木)の8:30～17:15（土・日曜日、祝日は除く） ※郵送の場合は、15日(木)の消印有効 試験日 1月25日(日) 問い合わせ先 ☎ 人事課 ☎ 30-6106、FAX22-1398

市営住宅 入居者募集

募集住宅 中藪団地（中藪町） 1戸
※単身入居はできません
受付期間 2月2日(月)～同10日(火)（土・日曜日は除く）の8:30～17:15
入居決定の時期 3月中旬ごろ
入居できる時期 3月下旬以降
申込方法 **本人または同居（同居予定を含む）の家族**の人が、**☎**住宅管理室（市役所1階）へ申込書を提出してください。なお、申込の条件がありますので、詳しいことはお問い合わせください。（申込書などの書類の交付は、1月26日(月)から同室で行います。）
問い合わせ先 同室**☎** 30-6123、FAX22-1398

彦根市青少年健全育成 フォーラムを開催します

日時 1月31日(土) 14:00～16:30

場所 ひこね燦ぱれず（小泉町）

内容

作文・絵画・ポスター特選者表彰

小中学生作文発表

「わたしのふるさと」、中学生広場「私の思い2008」

講演 「多世代で行う地域作り」

講師 渥美公秀さん(大阪大学准教授)

青少年活動発表

よさこいソーラン演舞 **☎** 舞宇夢赤鬼

問い合わせ先 ☎ 子育て青少年課**☎** 23-9590、FAX26-1768

子育て講座 ～虫歯の予防と健康～

〈**内容**〉乳児期からの口腔衛生が、子どもの健康にどのような影響をおよぼすか。どうすれば虫歯を防げるのか、歯科衛生士によるお話とブラッシング指導です。〈**日時**〉1月26日(月) 10:00～11:30 〈**場所**〉子どもセンター（日夏町） 〈**対象**〉0～3歳児とその保護者。ただし、平成20年6月23日に同じ講座を受けた人は、受講できません。〈**定員**〉25組 〈**参加費**〉無料 〈**持ち物**〉コップ、歯ブラシ 〈**応募期間**〉1月5日(月)～同18日(日) 〈**申込方法**〉電話か、子どもセンターの窓口で直接申し込んでください。〈**問い合わせ先**〉☎ 子育て未来室**☎** 28-1580（FAX 共用）

甲種防火管理新規講習

〈**日時**〉2月18日(水)、同19日(木)の9:00～16:00 〈**場所**〉**☎**消防本部（西今町） 〈**定員**〉72人（先着順・管内者を優先） 〈**受講料**〉5,000円（テキスト、資料代を含む） 〈**申込期間**〉1月26日(月)～同30日(金)の8:30～17:15 〈**申込・問い合わせ先**〉**☎**消防本部予防課**☎** 22-0332、消防署南分署**☎** 43-5670、消防署北分署**☎** 23-0119、消防署犬上分署**☎** 38-3130

外国人に日本語を教えるボランティアのための講座 ―日本語の教え方、教えます―

〈**内容**〉外国人に日本語を教える方法の基礎から実践まで
〈**日時**〉1月14日～2月18日の毎週水曜日（2月11日は休講、全5回）の19:00～20:30 〈**場所**〉市民会館2階 会議室
〈**定員**〉30人（先着順） 〈**受講料**〉2,000円 〈**申込期間**〉1月7日(水)以降の8:30～17:15（日・月曜日を除く） 〈**申込・問い合わせ先**〉彦根市国際協会事務局（市民会館1階 市民・国際交流サロン内）**☎** 22-1411（内線590）

ばら 薔薇づくり教室（剪定講習会）

〈**内容**〉剪定はバラ作りの第一歩。彦根周辺では、1月下旬～2月上旬が剪定に適した時期です。この時期に合わせて、庄堺公園のバラ園で、剪定の講習会を開催します。
〈**日時**〉1月22日(木) 13:30～15:00 ※荒天の場合は23日(金)に順延 〈**場所**〉庄堺公園バラ園（開出今町） 〈**受講料**〉無料 〈**持ち物**〉剪定ハサミ、革手袋 〈**その他**〉屋外での講習です。防寒着をご着用ください。〈**問い合わせ先**〉**☎**都市計画課**☎** 30-6124、FAX24-8517

彦根市日中友好協会 春節交流会

〈**日時**〉2月1日(日) 11:00～14:00 〈**場所**〉市民会館2階 〈**内容**〉中国人留学生などの指導による中国の家庭料理づくりと、その料理を囲んでの交流会 〈**参加費**〉2,000円 ※中国国籍の人は500円 〈**申込期間**〉1月6日(火)～同30日(金)の8:30～17:15（日・月曜日は除く） 〈**申込方法**〉電話で市民・国際交流サロン**☎** 22-1411（内線590）へ 〈**問い合わせ先**〉Eメール：onushi1818@yahoo.co.jp（北村方）

平成 21 年度 彦根市秋の文化祭協賛事業

〈**対象事業**〉9～11月に開催される展示、発表などの催しで、市民が広く参加できるもの 〈**対象団体**〉文化芸術団体、社会教育関係団体などで、過去に市内外で展示、発表などの活動実績がある団体 〈**協賛事業になると**〉①彦根市・彦根市教育委員会の後援名義が使用できます。 ②広報ひこね、文化祭ポスターなどによるPRができます。 〈**申込方法**〉申込用紙に必要事項を記入し、使用する施設の使用許可書または使用申込書の写しを添えて、下記まで（**詳細については、開催要項で必ず確認してください**） 〈**開催要項・申込用紙の配布場所**〉**☎**教育委員会事務局（市民会館2階）、市役所1階受付、支所・各出張所、各地区公民館、高宮地域文化センター、みずほ文化センター、ひこね市文化プラザ 〈**申込期間**〉1月19日(月)～2月27日(金) 〈**申込・問い合わせ先**〉**☎**教育委員会生涯学習課**☎** 24-7971、FAX22-3015

産業別最低賃金・滋賀県最低賃金 改正のお知らせ

産業別（平成20年12月20日～）	時 間 額
紡績業、化学繊維製造業、その他の織物業、染色整理業、繊維粗製品製造業、その他の繊維製品製造業	726円
繊維工業	696円
ガラス・同製品、セメント・同製品、衛生陶器、炭素・黒鉛製品、炭素繊維製造業	807円
製鋼・製鋼圧延業、鋼材、鉄素形材、鋳鉄管製造業	775円
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	808円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	790円
自動車・同附属品製造業	810円
計量器・測定器・分析機器・試験機、光学機械器具・レンズ製造業	796円
各種商品小売業	738円

滋賀県最低賃金（平成20年10月18日～）	691円
-----------------------	------

問い合わせ先 彦根労働基準監督署
☎ 22-0654、FAX26-0241

ご意見をお待ちしています

① 特別史跡彦根城跡における釣りの禁止に関する条例（素案）

彦根城一帯は、昭和31年7月に国の特別史跡に指定され、貴重な歴史遺産として文化の薫り高い空間や景観を現代に伝えています。全国からたくさんの方の観光客をお迎えしているほか、彦根城周辺では、朝夕の散歩やジョギングを楽しんでいる人も多くいます。

しかし、近年、彦根城の堀で魚釣りをする人が見受けられ、樹木や電線に釣糸やルアーが引つ掛かったままになっていることもあり、白鳥や人を傷つけることも考えられます。

そのため、彦根市では、良好な環境と景観を保全するとともに、来訪者の安全な生活を確保するために、特別史跡彦根城跡内での釣り行為を禁止する条例の制定を検討しています。

この条例（素案）について、市民の皆さんのご意見を募集します。

条例（素案）の公開場所 国教育委員会文化財課、彦根城管理事務所、彦根市ホームページ

提出期限 1月6日(火)

提出方法 国教育委員会文化財課に直接お持ちいただくか、郵送、ファクス、Eメールで提出してください。

② 彦根市立病院改革プラン（素案）

国が示した骨太方針である「経済財政改革の基本方針2007」に基づき、平成19年12月に総務省から「公立病院改革ガイドライン」が示され、すべての公立病院は、平成20年度中に改革プランを策定することが義務付けられました。そこで、彦根市立病院でも、プラン策定委員会を立ち上げ、プランを作成することになりました。

このプラン（素案）について、市民の皆さんのご意見を募集します。

計画（素案）の公開場所 彦根市立病院企画経営課（市立病院3階）、彦根市ホームページ

提出期限 1月22日(木)

提出方法 彦根市立病院企画経営課に直接お持ちいただくか、郵送、ファクス、Eメールで提出してください。

提出・問い合わせ先 彦根市立病院企画経営課（〒522-0001 尾末町1-38）
☎22-6050番、FAX26-088番、Eメール：bunkazai@mx.hikone.ed.jp

③ 彦根市子ども読書活動推進計画（素案）

すべての子どもがいつでも、どこでも読書に親しめる読書環境の整備が求められており、滋賀県では平成17年度に読書計画を策定しています。

彦根市においても小・中学校、幼稚園、保育園、行政、各種団体での取組における課題と今後の方向性を共有して、読書活動をいっそう充実させることを目指して計画の策定を進めています。

この計画（素案）について、市民の皆さんのご意見を募集します。

計画（素案）の公開場所 国教育委員会生涯学習課、彦根市ホームページ

提出期間 1月5日(月)～2月4日(水)

提出方法 国教育委員会生涯学習課に直接お持ちいただくか、郵送、ファクス、Eメールで提出してください。

提出・問い合わせ先 国教育委員会生涯学習課（〒522-0001 尾末町1-38）
☎24-7971番、FAX23-9190番、Eメール：syogai@mx.hikone.ed.jp



③ ひこね食育推進計画（素案）

健全な食生活を実践するためには、一人ひとりが、食に関する知識と食を選択する力を養うことが大切です。そこで彦根市では、家庭・学校・地域・企業などと連携して、すべての世代の市民に食育を推進するための計画づくりを進めています。この計画は、市町村食育推進計画として、食育関係者や市民がそれぞれの役割に応じて連携を図りながら食育を推進するための基本指針となります。

この計画（素案）について、市民の皆さんのご意見を募集します。

計画（素案）の公開場所 国健康管理課、支所・各出張所、情報公開コーナー（市役所1階）、彦根市ホームページ

提出期間 1月15日(木)～2月13日(金)

提出方法 国健康管理課に直接お持ちいただくか、郵送、ファクス、Eメールで提出してください。

提出・問い合わせ先 国健康管理課（〒524-0041 平田町670）
☎24-0816番、FAX24-5870番、Eメール：kenko@nacy.hikone.shiga.jp

お寄せいただいたご意見などは、意見に対する市の考え方とともに整理したうえで、彦根市ホームページなどで公表します。なお、お寄せいただいたご意見に対して、個別に回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

1月17日は「防災とボランティアの日」

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から今年で14年目を迎えます。当時、被災地では、さまざまな分野で、ボランティア活動や住民の自主的な防災活動が大変重要な役割を果たしました。

そこで、災害時におけるボランティア活動や、住民の自主的な防災活動の必要性を理解し、災害への備えの充実を図ることを目的として、1月17日を「防災とボランティアの日」、1月15日～21日を「防災とボランティアの週間」と定められました。

これまで全国各地で発生した台風などによる豪雨災害や地震災害では、災害ボランティアが、多くの被災された人々の手助けになりました。ボランティアは、「手伝いたい」「参加したい」と思う気持ちがあれば、だれでも参加できます。ボランティアをやった人、普段から身近で活動するボランティア団体を訪ねてみたり、地域の自主防災組織の訓練に参加したりするなど、いろいろなことから始めてください。

「防災展」を開催します

開催期間 1月13日(火)～同23日(金)
開催時間 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分

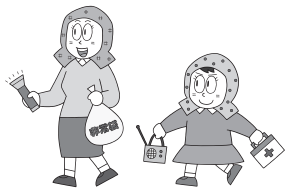


▶ 防災用品などが展示される防災展

開催場所 市役所1階ロビー
展示内容 災害などの写真パネル展示、防災用品の展示 など

自主防災組織を設置しましょう

彦根市で災害が発生したときは、地域の皆さんの協力体制が重要な役割を果たします。自主防災組織は、自治会などを基盤に設置されるものです。それぞれの地域の実情に合った自主防災組織を結成し、地域コミュニティ活動の一環として取り組みを進めましょう。



現在、自主防災組織を結成していない自治会は、この機会にぜひ、自主防災組織を結成しましょう。彦根市では、自主防災組織の設置方法や防災の基礎知識を学習していただくための出前講座「防災講習会」を実施しています。ご利用ください。

災害時の情報の入手方法

次の方法で、災害情報を入手することができます。災害に備えて登録しておきましょう。

▼ エフエムひこね（78・2MHz）
彦根市ホームページ「彦根市防災情報」
彦根市メール配信システム 登録用アドレス：townoku@hikone-city.jp
問い合わせ先 国総務課 ☎30-6100番、FAX22-1368番
※災害ボランティアについては、「ひこね災害ボランティアネットワーク事務局」（大東町 ☎23-1646番、FAX23-3814番、Eメール：hikoneymca@goi.com

文化財を火災から守ろう

1月26日は文化財防火デー

昭和24年1月26日、世界的な文化遺産である法隆寺金堂壁画が焼失しました。彦根には、彦根城をはじめ、多くの文化財が各地域に残されています。先人から受け継いだ貴重な文化財が、火災などの災害で失われることがないよう、文化財を守り、防火を心がける意識を地域ぐるみで高めましょう。

《文化財を守る2つの約束》

① 喫煙マナーを守り、近くで火遊びなどの火災の原因となることはやめましょう。



② 文化財の周りに燃えやすい物を捨てたり、置いたままにしないようしましょう。

問い合わせ先 国消防本部予防課 ☎22-0332番、FAX22-9427番

平成21年 消防出初式



恒例の彦根市消防出初式が行われます。出初式は、消防にかかわる人たちの、年頭にわたっての決意表明の催しです。どうぞご見学ください。

日時 1月8日(木) 午前10時30分～午後0時15分

場所 彦根城大手前公園（金龜町）

内容 分列行進、車両行進、彦根鷹保存会によるはしご乗り演技、幼年消防クラブ員の防火演技、一斉放水など

問い合わせ先 国消防本部予防課 ☎22-0337番、FAX22-9427番

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
ひ き こ も り 相 談	1月8日(木) 15:00～17:00	彦 根 保 健 所 ☎22-1770 FAX26-7540	おおむね16歳以上で、対人関係を持てなかったり、社会からひきこもりがちになって悩んでいる人や、その家族の相談に、精神科医師、臨床心理士、保健師が応じます（予約制）
こころの健康相談	1月16日(金) 13:30～16:30		こころの健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。（予約制）
ア ル コ ー ル 相 談	1月22日(木) 14:00～17:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。（予約制）
行政書士無料相談会 相 続 手 続 相 談	1月9日(金) 13:00～15:00	相 談 室 （市役所1階）	相続に関する手続き（遺言書の作成、遺産分割に関することなど）についての相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
若 年 者 就 労 相 談	1月9日(金)・同23日(金) 13:00～15:30	ひ こ ね 燦 ぱ れ す ☎26-7272 FAX26-7377	キャリアコンサルタントによる就職相談。適性検査・面接指導をはじめ、職種や職業紹介まで個別指導します。自信を回復して就職に取り組み、自立した生活を目指します。
行政相談委員による 行 政 相 談	1月13日(火) 13:00～15:00	相 談 室 （市役所1階）	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
暴力団にかかわる 無料困りごと相談所	1月15日(木) 13:00～16:00	市 民 会 館 2 階 第 1 会 議 室	交通事故示談・債権取立て・不動産などの売買・家屋の賃貸などの民事問題、そのほか因縁をつけての金品の要求などの相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
登 記 相 談 表 示 登 記	1月16日(金) 13:00～16:00	相 談 室 （市役所1階）	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
人 権 相 談	1月21日(水)・2月4日(水) 13:00～15:00	相 談 室 （市役所1階）	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
障 害 者 相 談	1月21日(水) 13:30～15:30	障 害 者 福 祉 セ ン タ ー	滋賀県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談 ☎障害福祉課☎27-9981 FAX26-1767
滋賀弁護士会 法 律 相 談	1月23日(金) 13:00～16:00	相 談 室 （市役所1階）	電話による予約制（受付は、1月14日(水)8:30から先着6人） 相談料：1回(30分) 5,250円（相談日にお支払いください） ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398(市内在住者に限定)
日 曜 納 税 相 談	1月25日(日) 10:00～16:00	☎ 納 税 課 ☎22-9379	毎月1回、日曜日に納税相談窓口を設けて、納税についての相談を受け付けます。
勤 労 者 の た め の 法 律 相 談	2月6日(金) 18:30～20:00	ひ こ ね 燦 ぱ れ す ☎26-7272	電話による予約制（受付は、1月31日(土)9:00から先着3人） 相談料：1回1,000円（相談日当日にお支払いください）
司法書士 無 料 法 律 相 談	2月21日(土) 9:30～12:30	彦 根 勤 労 福 祉 会 館 2 階 研 修 室	サラ金、クレジット、少額裁判などの法律相談（3週間前から予約受付）、1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
男女共同参画ウィズ相談室 総 合 相 談	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00	男女共同参画センター「ウィズ」 （福祉保健センター前） 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係（セクハラなど）、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
男女共同参画ウィズ相談室 専 門 相 談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第4月曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では、臨床心理士が相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相 談 電 話	毎週月・火曜日(祝日は除く) 14:00～17:00		悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。（電話相談）
よ ろ ず 相 談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00～16:00	福 祉 保 健 セ ン タ ー 別 館 2 階 相 談 室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会☎22-2821 FAX22-2841
交 通 事 故 相 談	毎週火・木曜日 9:00～16:00	湖 東 合 同 庁 舎	被害者、加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。 また電話による相談も受け付けています。（祝日を除く月～金曜日） 県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
多 言 語 電 話 相 談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 10:00～12:30、13:30～16:00	☎27-2400 (相談専用電話)	日本の習慣や制度、市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に3つの言語で対応します。 水曜日＝英語、木曜日＝ポルトガル語、金曜日＝中国語
消 費 生 活 相 談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 9:15～12:00 13:00～16:00	☎生活環境課(市役所1階) ☎22-1411(内線173)	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談
子 ども ・ 家 庭 相 談	毎週月～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15	☎家庭児童相談室 ☎23-7838	子どもを始めとする家庭内の悩み相談（育児不安・児童虐待・夫婦間暴力など）

第3回彦根市環境審議会

彦根市環境審議会は、彦根市環境基本条例に基づき、市の区域における良好な環境保全と創出に関し基本的事項を調査審議する審議会です。

今回の会議では、「彦根市環境基本計画および地域行動計画」の改訂について、市長が環境審議会に対して諮問します。

また、今回から会議が公開され、傍聴できるようになりました。傍聴を希望する人は、審議会開催前日までに下記までお申し込みください。

日時 1月29日(木) 13:30～16:00
場所 彦根市役所 第3委員会室
申込・問い合わせ先 ☎生活環境課☎30-6116、FAX27-0395

だれもが手軽にできる、地球にやさしい行動と二酸化炭素の削減効果

②電気こたつを使用するときは、こたつ布団に、上掛けと敷布団をあわせて使う

③石油ファンヒーターは必要ときだけ運転する

一世帯あたりの年間の二酸化炭素の削減効果

一世帯あたりの年間節約効果

※「家庭の省エネ大事典」(2008年版、資源エネルギー庁・勸省エネルギーセンター)より

問い合わせ先 ☎生活環境課☎30-6116番、FAX27-0395番

約1、360円

約41kg

約710円

約13kg



わたしのまちの「美しいひこね創造活動」体験記

道行く人たちに安らぎを

松原町グリーンハイツ自治会・ボランティア同好会

私たちのグループは、自治会内を通過する県道彦根米原線の清掃活動をしたり、街路樹の下に花を植えたプランターを置いたりする活動をしています。この活動を始めたきっかけは、昨年開催された、国宝・彦根城築城400年祭において、彦根を訪れる人が多く通る道路をきれいにしたいとの思いからでした。

会員は現在、約30人です。プランターには季節の花を植えており、12月7日(日)には、春に植えたペゴニアを、町内にある畑で種から育てたハボタンに植え替える作業を行いました。ペゴニアの時よりもプランターの数を増やし、道路の両側を紅白のハボタンで彩りました。

花を植えるプランターは、滋賀県立大学の工学部などが彦根市内の家庭プラスチックごみから作ったものをいただき、環境にも配慮した活動をしています。

活動を通じて受け取った「彦」は、花の種や苗を買ったり、作業をするときの用具を購入したりすることに充てています。

今後は活動の輪が広がり、いろいろな道路でこのような活動が始まればいいと思います。



▲ 12月7日(日)に行われた、ハボタンへの植え替え作業

問い合わせ先 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
Eメール：machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp

※このコーナーに登場する団体・グループを募集しています。詳しくは、☎まちづくり推進室までお問い合わせください。



動く図書館

たちばな号

市立図書館 ☎22-0649
FAX26-0300

巡回日程【1月後半～2月前半】			
日・曜日	駐 車 場	時 間	
1月 20日(火)	清 崎 町 浄 宗 寺 亀 山 ニ ュ ー タ ウ ン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10	
21日(水)	開 出 今 菅 原 神 社 蔵 の 町 団 地 中 央 開出今第2団地（市立病院前）	13:20 14:10 15:00	
22日(木)	平 田 町 大 沢 高 岸 B 公 園 西 今 町 松 田 団 地 西 今 町 伊 庭 団 地 若 葉 小 学 校 東 門	11:00 13:20 14:10 15:00	
23日(金)	稲 里 町 公 民 館 稲 枝 地 区 公 民 館 前 稲 枝 駅	13:30 14:20 15:10	
27日(火)	千 鳥 ケ 丘 会 館 岡 町 東 光 寺 前 平 田 町 明 照 寺 前	13:15 14:00 14:50	
28日(水)	大 藪 町 農 業 倉 庫 下 後 三 条 説 教 場 中 藪 一 丁 目 白 山 神 社	13:20 14:10 15:00	
29日(木)	新 海 町 公 民 館 田 附 町 公 民 館 本 庄 町 公 民 館	13:30 14:20 15:10	
30日(金)	普 光 寺 町 (東 ノ 辻 広 場) 彦 富 町 公 民 館 金 沢 町 公 民 館 港 屋 駐 車 場 東	11:00 13:10 14:00 14:50	
2月 3日(火)	宮 田 町 山 田 神 社 JA 東 び わ こ 鳥 居 本 支 店 駐 車 場 鳥 居 本 高 根 団 地 小 野 こ ま ち 会 館	11:00 13:20 14:10 15:00	
4日(水)	太 平 団 地 東 山 会 館 前 湖 上 平 団 地 堤 医 院 前	13:20 14:10 15:00	
5日(木)	葛 籠 町 公 民 館 高 宮 地 域 文 化 セ ン タ ー B S ア パ ー ト 2 号 棟	13:30 14:20 15:10	
6日(金)	清 崎 町 ば ン ば JA 東 び わ こ 本 店 前 駐 車 場 河 瀬 地 区 公 民 館	13:20 14:10 15:00	
7日(土)	多 景 保 育 園 長 曽 根 彦 根 ニ ュ ー タ ウ ン 中 央 部	13:20 14:10 15:00	
10日(火)	楡 公 民 館 昭 和 電 工 茂 賀 ハ イ ツ WA っ と ね す 春 日 (旧 広 野 会 館)	13:30 14:20 15:10	
12日(木)	鳥 居 本 地 区 公 民 館 小 泉 町 百 貨 卸 セ ン タ ー 駐 車 場 (東 側) 東 沼 波 町 秋 葉 神 社 旭 森 地 区 公 民 館	11:00 13:20 14:10 15:00	
13日(金)	JA 東 び わ こ 種 子 セ ン タ ー 滋 賀 観 光 バ ス 彦 根 営 業 所 ロ ー ソ ン 彦 根 外 町 店 駐 車 場	13:20 14:10 15:00	

※駐車場での駐車時間は、30～40分間です。

図書館休館日	1月19日(月)、22日(木)、26日(月)
1月後半～2月前半	2月2日(月)、9日(月)～18日(水)

し尿収集予定日

1月後半～2月前半

彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集については、早めにお申し込み
ください。（臨時の収集は、原則として毎
週火・金曜日に実施します。）

※収集の状況によって、収集日は3日程度前
後することがありますが、ご了承ください。



1月後半	
19日(月)	鳥居本地区、東沼波、大堀、錦（第2・3部）、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、河瀬地区、彦富、稲部（稲部南）
20日(火)	鳥居本地区、河瀬地区、金田、上岡部、下岡部、彦富
21日(水)	鳥居本地区、古沢、松原（四ッ川を除く）、河瀬地区、彦富
22日(木)	高宮地区、河瀬地区、亀山地区、彦富（笹田団地）
23日(金)	高宮地区、河瀬地区、亀山地区
26日(月)	高宮地区、河瀬地区
27日(火)	高宮地区、河瀬地区
28日(水)	高宮地区、河瀬地区
29日(木)	高宮地区、河瀬地区
30日(金)	高宮地区、河瀬地区

2月前半	
2日(月)	幸、松原一丁目、松原二丁目、松原（四ッ川）、野田山、正法寺、地藏、原（原西団地）、西沼波（東部）、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央（第1・4部）、芹橋一丁目、芹橋二丁目（河原二丁目の一部を含む）、三津
3日(火)	幸、芹、安清、外、里根、野田山、正法寺、地藏、平田（大沢）、西今、開出今蔵の町団地、八坂東団地、海瀬
4日(水)	里根、外、戸賀、小泉、開出今蔵の町団地、八坂東団地、野瀬、西今
5日(木)	芹川、戸賀、小泉、山之脇、開出今、西今、三津屋
6日(金)	後三条（下）、芹川、馬場一丁目、馬場二丁目、長曽根、八坂北、開出今団地（第1・3部）、大藪、開出今、西今、三津屋
9日(月)	中央（第2・3部）、立花、金亀、尾末、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、栄町二丁目、池州、大藪、開出今、甘呂、宇尾、須越
10日(火)	元、船、旭、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、中藪一丁目、中藪二丁目、中藪、長曽根南、甘呂、宇尾、須越、八坂
12日(木)	京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、佐和、大東、錦（第1部）、和田、平田（大沢を除く）、甘呂、宇尾、須越、八坂、橋向、後三条（上）
13日(金)	京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、新、芹中、平田（大沢を除く）、竹ヶ鼻、甘呂、日夏、八坂、出路、田原



※特に記載のないときは無料です。			
行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
毎月10日は いこう館「橋の市」	1月10日(土) 10:00～15:00	リバーサイド橋本通り「いこう館」 （河原二丁目） ☎24-8032	内 容：地場野菜や手作り豆腐、フリーマーケットなど イ ベ ン ト 団 体 教育委員会文化財課長の谷口徹による出前講座 「彦根城を世界遺産に」を開催（10:30～12:00）。 受講料：無料 定員：20人（先着順）
子 ども 映 画 会	1月10日(土) 14:00～	ふ れ あ い の 館 ☎・FAX25-4452	内 容：アニメ映画「ドラえもん」 対 象：幼児（3歳以上）～小学生（幼児は保護者同伴）
パ ネ ル シ ア タ ー	1月24日(土) 14:00～		内 容：パネルシアターを楽しく鑑賞します。 対 象：幼児（3歳以上）～小学生（幼児は保護者同伴）
ひこね市民活動センター 情 報 交 換 会	1月15日(木) 18:00～21:00 （毎月15日開催）	ひこね市民活動センター （ 金 亀 町 ） ☎24-4461	内 容：活動団体紹介（18:00～） NPO、ボランティアなどに 興味がある人や、何か始めてみたいという人へ活動団体を紹 介します。情報交換会（19:00～） NPO、ボランティアなど、 さまざまな分野で活動している人が参加する交流会です。 参加費：300円と一品持ち寄り（食べ物、飲み物）
むかしばなしを聞く つ ど い	1月17日(土) 14:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容：昔話などを「語り」でします。 小学1年生以下 14:00～、小学2年生以上 14:40～ 出 演：彦根おはなしを語る会
おひざでだっこ のおはなしかい	1月21日(木) 11:00～		内 容：幼児のためのおはなしかいです。絵本・わらべうた・ てあそび 出 演：彦根の図書館を考える会
楽しいおはなしの つ ど い	2月7日(土) 14:00～		内 容：すばなし、絵本、かみしばい、パネルシアター 出 演：ひこね児童図書研究グループ
彦 根 朝 市	1月18日(日) 7:00～8:00	い ろ は 松 駐 車 場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 団 体 農林水産課 ☎30-6118、FAX24-9676
和 紙 折 り 紙 教 室	1月18日(日) 13:00～	自然の布館よりーな （河原二丁目） ☎23-2035	テーマ：高砂 講師：野村和子さん 材料費：1,500円 持ち物：はさみ、定規、ボンド、竹べら 定 員：30人（先着順、あらかじめ電話でお申し込みください）
オンリーワンのオシャレ	1月19日(月) 13:00～		内 容：手持ちの着物であなたのオシャレを 受講料：1,500円 講師：坂田理恵さん 持ち物：裁縫道具一式 定 員：30人（先着順、あらかじめ電話でお申し込みください）
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	1月21日(木) 13:30～15:00	城 南 小 学 校 区 （福祉保健センター集合）	内 容：城南小学校区を歩くコースです。雨天時は、室内運動 をします。 ひこね元気計画21実行委員会事務局（団 体 健康管理課内） ☎24-0816、FAX24-5870（事前にお申し込みください）
冬だ！釣りだ！ 外来魚駆除釣り大会	1月25日(日) 9:00～13:00 （ 荒 天 中 止 ）	旧 彦 根 港 湾 （ 受 付 場 所 ： 県立彦根総合運動 場 駐 車 場 ）	内 容：釣った外来魚を琵琶湖に戻さないなどの「琵琶湖ルー ル」を広めるための大会。釣り竿を貸し出すほか、駆除に協 力いただいた、先着200人に焼き芋を無料配付します。 団 体 琵琶湖レジャー対策室 ☎077-528-3485、FAX077-528-4847
湖東・湖北地域 障害者就職面接会	1月26日(月) 13:30～15:30	ビバシティ彦根 2階 ビバシティホール （ 竹 ヶ 鼻 町 ）	内 容：障害者手帳を持つ人を対象とした就職面接会。事業 所の担当者から仕事内容などについて説明を聞くことができ ます。 ハローワーク彦根 ☎22-2500、FAX26-5186
彦根地域 納税とe-Tex、eLTAX 推 進 大 会	1月26日(月) 13:30～15:30	彦 根 商 工 会 議 所 4 階 大 ホ ー ル （ 中 央 町 ）	内 容：期限内納税を推進する大会。また、記念講演として、 長野県小布施町で町おこしに取り組んでいる、セー ラ・マリ・カミングスさんによる「まちづくり講演会」も 行う。 彦根商店街連盟 ☎22-7303、FAX27-0134
びわ湖水鳥一斉観察会	2月1日(日) 9:00～12:00	犬 上 川 河 口 （ 県立大学北側駐車場 ） に8:50までに集合 （ 雨 天 中 止 ）	内 容：水鳥が生息する湿地の保護意識を高めるための観察会。 持ち物：筆記用具、暖かい服装、持っていれば双眼鏡、図鑑など 生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395

図書館休館のお知らせ 特別整理期間 2月9日(月)～2月18日(水)

市立図書館では、毎年「特別整理期間」を設けて図書資料の点検整理を行っています。
今年も、上の期間中休館します。皆さんにご不便をおかけしますがご協力をお願いします。
なお、期間中に本を返却される人は、図書館玄関のブックポストに入れてください。
※特別整理期間中も、動く図書館「たちばな号」は運行します。





健康管理だより

市健康管理課

(平田町・福祉保健センター1階)

☎24-0816 FAX24-5870

電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。

ひこね元氣計画21
マスコットキャラクター
“コンキーくん”



けんこう相談

●保健師による相談

(9:30～11:00)

2月13日(金) 福祉保健センター

2月20日(金) 福祉保健センター

2月24日(火) WA っとねす春日

2月25日(水) 稲枝地区公民館

2月27日(金) 福祉保健センター

※上記の日程以外にも、市健康管理課では電話での相談を随時行っています。

栄養相談

●栄養士による相談

☆治療中の病気がある人は、主治医の許可が必要です。

(9:00～11:50) 〈予約制〉

2月9日(月) 福祉保健センター

すくすく ベイビー



中川 柚乃ちゃん
(野良田町)



前川 倅汰ちゃん
(松原町)



宮坂 悠生ちゃん
(西今町)

2月の乳幼児健康診査

場 所 福祉保健センター別館(旧勤労青少年ホーム)2階

健 診 名	実施日	対 象	受付時間
4 か 月 児	10日(火)	平成20年10月 1日～13日生	13:00 ～ 14:00
	17日(火)	10月14日～31日生	
10か 月 児	4日(水)	平成20年 4月 1日～18日生	14:00
	18日(水)	4月19日～30日生	

場 所 福祉保健センター

1歳6か月児	6日(金) 20日(金)	平成19年8月 1日～16日生 8月17日～31日生	13:00 ～ 14:00
2歳6か月児	12日(木) 19日(木)	平成18年8月 1日～15日生 8月16日～31日生	
3歳6か月児	9日(月) 16日(月)	平成17年8月 1日～16日生 8月17日～31日生	

場 所 南老人福祉センター(稲枝支所の北隣・田原町)

4 か 月 児	25日(水)	平成20年10月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	13:30 ～ 14:00
10か 月 児	25日(水)	平成20年 4月生 (主に亀山・稲枝地区の児)	

※4か月児健診以外、個人通知はありません。

※10か月児以上の健診は、「すくすく手帳」で健診内容・持ち物をご確認ください。

※2歳6か月児健診には、**歯ブラシ**と**コップ**が必要です。



※3歳6か月児健診では、視力検査、検尿があります。朝一番の尿をきれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

※乳幼児健康診査についてのお問い合わせは、直接、市健康管理課(上記参照)へ

※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。

※4か月児健康診査時にブックスタート事業を、10か月児健康診査時にフォローアップ事業を実施しています。詳しくは、市子ども未来室☎・FAX28-1580へ



健康管理だより

予 防 接 種

ーBCG接種ー

対象

接種当日満3か月以上満6か月未満児

日程・対象

実 施 日	対 象
2月13日(金)	・平成20年10月31日～同11月13日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
2月27日(金)	・平成20年11月14日～同27日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10

場 所 福祉保健センター

※定期BCG予防接種は、原則として、満3か月以上満6か月未満の児が対象です。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種(有料)になりますのでご注意ください。ただし、基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができにくいと言われている人は、早めに 健康管理課へご相談ください。

※平成20年11月生まれのお子さんには、1月末に、「予防接種のつづり」「すくすく手帳(乳幼児健診のつづり)」をお届けします。

赤ちゃんサロン

☆母子健康手帳をお持ちください。

日時 2月3日(火) 9:45～11:30

(受付は9:30～9:45)

場 所 福祉保健センター

対象 2～3か月児とその保護者

内容 子育てに関する情報交換や、友だちづくり

離乳食相談

～1日2回食に進みましょう～

☆母子健康手帳をお持ちください。

日時 2月19日(木) 9:45～11:30

(受付は9:30～9:45)

場 所 福祉保健センター

対象 7～8か月児とその保護者

(集団指導) ☆母子健康手帳をお持ちください。

すくすく相談

●身体計測(9:30～11:00)

2月5日(木) 福祉保健センター別館2階

対象: 4か月～1歳未満児

2月12日(木) 福祉保健センター別館2階

対象: 1歳以上の児

※絵本の開き読みもあります。

2月26日(木) 福祉保健センター

対象: 4か月未満の児

※全乳幼児対象の個別相談も行います。

●身体計測・個別相談

(9:30～11:00)

2月24日(火) WA っとねす春日

2月25日(水) 稲枝地区公民館

らくらく禁煙相談

肺の汚れとたばこへの依存度を調べてみませんか。

日時 2月4日(水) 9:00～11:40

場 所 福祉保健センター

定員 6人(予約制)

内容

●たばこの検査

・肺の汚れ度チェック(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)

・たばこの依存度チェック(尿中ニコチン濃度検査)

●たばこの上手なやめ方のアドバイス

ハローベビー教室

●第1コース

(妊娠中の生活や食事の話、妊婦体操)

日時 2月2日(月) 13:30～15:30

(受付は13:15～13:30)

場 所 福祉保健センター別館2階

対象 妊娠16～27週の妊婦

持ち物 母子健康手帳

※申込は不要です。動きやすい服装で参加してください。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の予防について

ノロウイルスとは

秋から春先にかけて発症する人が多くなる冬型の胃腸炎、食中毒の原因となるウイルスです。ノロウイルスは感染力が非常に強いので、家庭や学校、高齢者施設などで集団感染がよく見られます。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎

- ・主な症状は、下痢、おう吐、吐き気、腹痛ですが、時に発熱、頭痛、筋肉痛などの症状がみられることもあります。
- ・潜伏期間は1日～2日で、症状が1日～3日続いたあと回復します。
- ・高齢者などで脱水症を引き起こすと生命に危険が及ぶことがあります。

感染予防の方法

1.手洗いの励行

外から帰った時、調理の前、食事の前、トイレの後に石けんと流水で手を洗いましょう。

2.生ものを食べることを極力避け、85℃で1分以上加熱調理しましょう

3.吐物・便の処理

使い捨て手袋、マスクを着用し、汚染場所を布や濡れた新聞紙で覆って、ウイルスの飛散を防ぎます。その後、布やティッシュペーパーでふき取り、ビニール袋に入れます。その後、汚染場所を塩素系漂白剤を100倍に薄めた液で拭き、約30分後に水拭きします。

4.衣類、寝具の処理

吐いたり、下痢の症状があった時は、衣類やシーツなどの寝具は塩素系の漂白剤につけて消毒してから洗濯しましょう。布団はこまめに干しましょう。

5.入浴

下痢がある時は、入浴はシャワーだけにするか、入浴する順番を最後にしましょう。

6.ほかの人とのタオルの共用はやめましょう

ノロウイルスによる感染性胃腸炎にかかったら・・・

病状を悪化させる危険がありますので、素人判断で下痢止めや吐き気止めを飲まず、早めにかかりつけ医に受診しましょう。

長期固定金利住宅ローン【フラット35】

【フラット35】は民間金融機関と住宅金融支援機構が提携して、皆さまにご提供する長期固定金利の住宅ローンです。

■フラット35サイト

www.flat35.com

■お客さまコールセンター

0570-0860-35

受付時間 毎日9:00～17:00
(祝日、年末年始を除く)

■近畿圏の店舗

京滋センター 075-354-9855

兵庫センター 078-327-5015

近畿支店 06-6281-9281

電話受付時間 各店舗とも 平日9:00～17:00



住宅金融支援機構
Japan Housing Finance Agency
(旧「住宅金融公庫」)

1～2月は「はたちの献血」キャンペーン月間です

～小さな勇気で大きな優しさ
はじめようはたちの献血！～

医療機関では、毎日たくさんの輸血用血液を必要としていますが、少子高齢化などの影響で献血のできる人口は年々少なくなってきています。成人として社会への第一歩を踏み出そうとしている皆さんは、ぜひ「はたち」の記念に、献血にご協力ください。また、冬の時期は血液が大変不足します。輸血を必要とする患者さんのために、新成人以外の皆さんも、温かいご協力をお願いします。

問い合わせ先 滋賀県赤十字血液センター☎0120-338-966 (フリーダイヤル)



この「広報ひこね」は48,000部作成し、1部当たりの単価は13円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

「彦根市緊急経済対策住宅リフォーム促進事業」のお知らせ

住宅のリフォームを市内業者で施工すると 修繕、補修経費の一部を補助します

彦根市では、市民の皆さんが、市内に本社がある法人、または個人の施工業者を利用して、自宅の修繕、補修工事など(住宅リフォーム)を行う場合に、その経費の一部を補助する制度を始めました。

この制度は、緊急経済対策として、市内産業の活性化と雇用の安定を図るために行う事業です。平成22年3月末日までの期限付きで行います。

対象となる工事

- 工事経費が20万円以上(消費税を含む)で、この補助金の交付決定を受けて、2月12日(木)から3月31日(火)までの間に着手し、平成22年3月31日までに完了できるもので、次に該当するもの
- ①住宅の修繕、補修工事、模様替え工事(単なる外構工事は除く)
 - ②防犯システム設置とフェンス囲いなどを行う、住宅への防犯機能の付与・強化工事
 - ③公共下水道への接続にともなう住宅の工事

対象となる住宅

市内の住宅。ただし、事務所や店舗、賃貸アパートなどは対象外です。併用住宅は、住居部分のみ、マンションなどは専有部分のみが対象です。

補助金額

工事経費の20%で、最高20万円(千円未満は切り捨て)

※彦根市の予算の範囲内に限ります。

対象となる人

- 次の要件をすべて満たしている人
- ①対象となる住宅に居住しており、その住宅の所有者
 - ②市税や市の各種融資の償還について滞納がない人



③対象となる工事について、国・県・市のほかの制度の補助を受けていないこと。

▼ほかの補助を受けている場合であっても対象外となる工事部分は、補助の対象とします。

▼補助を受けられるのは、同一住宅および同一人につき1回限りです。

▼対象となる住宅が共有名義などであっても、複数人による申込みはできません。

申込方法

はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、予定工事内容、予定工事費、予定施工業者、予定工事期間を書いて、**困商工課(〒522-8501元町4-2)**へ郵送または直接提出してください。

申し込みされた人には、審査の上、2月中旬に交付申請書類を送付します。ので、改めて補助金の交付申請をしていただきます。

※申込者が多数の場合、抽選になることがあります。

申込期限 2月2日(月) 午後5時必着

その他

補助金の交付申請には、工事着手前の写真が必要です。**工事に入る前に、必ず工事箇所の詳細な写真を撮影してください。**

問い合わせ先 困商工課 ☎22-1411番(内線3228)、FAX 24-19676番

表紙の写真

毎年、恒例で行われているしめ飾り。表紙で使った写真は、平成19年の写真ですが、平成20年のしめ飾りも、12月下旬に行われ、彦根城管理事務所作業員によって天秤橋の門に取り付けられました。しめ飾りで、彦根城の迎春の準備は全て終わり、新年を迎えます。

今月の納税

市県民税(第4期)
2月2日(月)までに納めましょう

人口と世帯数

平成20年12月1日現在

人口	111,794人(+34)
男	55,070人(+13)
女	56,724人(+21)
世帯数	42,727世帯(+46)

()内は前月との比較